



幼少年芸術劇場「一般の部」SORA　CONCERT

９月２日、町民センター大ホールにおいて、幼少年芸術劇場「一般の部」SORA CONCERT が行われました。この事業は、小中学生に文化芸術鑑賞機会を提供することを目的とし毎年開催されているもので、この日は、町民を対象とした一般の部として「アンサンブルグループ奏楽」の演奏が披露されました。町内で約半年ぶりのイベント開催となり、新型コロナウイルス感染症予防対策が講じられた会場には約100 名が来場し 16 曲が披露されました。日頃接することの少ない、美しいヴァイオリンやオーボエの音色が町民センターホール内いっぱいに響き、来場した方の耳を楽しませていました。

集落支援通信　～集落はいま～その２

１回目は中里地区の「ひまわり会」の活動についてご紹介しましたが、今回は花石地区（宮島地区を含む）の現状を報告します。

花石地区は現在の人口が 37 人、そのうち 65 歳以上の方が 24 人で、高齢化率が 65％と町の中でも高齢化率が高い地区です。

自治会での集まりは、年に数回あり、花植えや会館の清掃など毎回 20 名程の参加があるそうです。今年の３月以降はコロナ禍のため、例年どおりの行事ができませんでしたが、６月 28 日に花石交流センターの清掃があり、17 名の方が集まりました。清掃が終わってからは、バーベキューを楽しみました。

地区の世帯数は 21 ありますが、うち半数は高齢者の独居世帯です。独居世帯では車を所有していない方も多く、買い物、通院に不便を感じています。花石地区で感じたことは、これらの独居高齢者をサポートする地域の方が多いことです。自治会長、民生委員はもとより近所の方が、自分の車に乗せて買い物、通院を支援したり、除雪をしてくれています。婦人会の活動も盛んで、高齢者の訪問などを行っています。花石郵便局が高齢者の憩いの場にもなっていることもこの地区の大きな特徴です。



支援をしてくれる方が近所に複数いることは何かと安心です。この支え合いが少しでも長く続くような仕組みをつくる必要を感じました。今後も地区住民との話し合いを重ねていきます。

（まちづくり推進課）

農業者年金へ加入しましょう　～生活の安定のために～

●農業者年金とは？

農業者だけが加入できる「農業者のための年金」で、国民年金（基礎年金）に上乗せした任意加入の公的な年金制度です。



【問合せ】
今金町農業協同組合貯金融資課　☎82-0211　農業委員会事務局　☎82-0111

に５月１日～10月31日までの期間、軽装で執務します。

稲刈り・米初出荷





９月７日、晴天の中、鈴岡地区の吉本辰也さん方にて今年の米の初収穫（品目：ゆめぴりか）が行われました。生育は平年並で、45 ヘクタールの刈り取り作業が 10 月上旬頃まで行われます。

刈り取られた新米は 15 日、吉本辰也さんと村上忠弘さん（神丘地区）の２名により今金町玄米バラ集出荷施設へ搬入され、外崎町長をはじめ、今金町農業協同組合関係者立ち会いのもと初出荷が行われました。

図書室おはなし会





９月 12 日、町民センター図書室にておはなし会「おはなしころりん」が行われ、赤ちゃんから小学生まで 17 名の親子が参加しました。感染症対策のため約９か月振りの開催となったおはなし会では、ボランティアによる大型絵本の読み聞かせや、折り紙工作などを楽しみました。真剣な眼差しで大型絵本を見つめる子供たちは、ひと時の物語の世界に浸っているようでした。

今金八幡宮例大祭







今金八幡宮例大祭が、９月 19 日から 21 日までの３日間行われました。例年であれば、きらびやかに装飾された山車が町を彩り、祭囃子が町に響き渡る例大祭ですが、今年は新型コロナウイルス感染防止のため神事を中心に行われました。20 日には、３密（密閉・密集・密接）を回避するために規模を縮小した神輿渡御が行われました。

交通安全啓発



９月 18 日、役場前の国道で、町の特産品の今金男しゃくを配って交通安全を呼び掛けました。これは、鳳凰山（秋祭りを盛り上げる会）が毎年この時期に行っているもので、今年は青栄山（商工会青年部）も加わり、「安全運転にご協力をお願いします！」とドライバーに呼びかけ、袋詰めされた男爵イモを手渡しました。

来庁者の方々にソフトなイメージで接することを目的